

教育旅行・パンフレット

日光市

NIKKO

学習
素材

体験
素材

事前
学習

見学
先



日光で学び、体験、感じる



NEW DAY, NEW LIGHT.

日光

日光市全体の特徴

日光市は2006年3月20日に今市市、日光市、藤原町、足尾町、栗山村が合併し、新たなスタートを切りました。総面積は約1,450平方キロメートル、栃木県の約4分の1を占め、全国で3番目に広い面積を持つ市となりました。

この広大な市域には、世界遺産「日光の社寺」、ラムサール条約登録湿地「奥日光の湿原」、日本で最初の国立公園の一つとして誕生した「日光国立公園」を始め、日本で唯一、特別史跡と特別天然記念物の二重指定を受けている「日光杉並木街道」、日本の近代化を支えた産業遺産「足尾銅山施設」など、世界に誇る雄大な自然と歴史的・文化的遺産があります。また、鬼怒川温泉をはじめ、川治温泉、湯西川・川俣・奥鬼怒温泉郷、奥日光湯元温泉、中禅寺温泉など、市内随所に様々な泉質を持った温泉地が点在しています。また、2023年には、“雲の上のサステナブルリゾート「奥日光」：多様な観光資源と脱炭素による地元アップデート”という提案のもと、奥日光地域が環境省により脱炭素先行地域に選定されました。

この広大な市域内で学習できることは、日光地域については世界遺産を中心に「歴史や文化の学習」、奥日光地域については、多様な自然環境の中でのフィールドワークを中心とした「自然環境の学習」、足尾地域については産業の発展に伴う「環境の学習」等、地域毎に多種多様な選択肢があります。

日光市は首都圏からのアクセスも良いため、教育旅行や遠足の旅行先として多くの児童・生徒が訪れる場所です。現在、日光市を教育旅行の場所としていらっしゃる学校の皆さまにおかれましては、このパンフレットをお読みいただき、改めて、日光市がいかに教育旅行先として適切な場所であるかを再確認いただければ幸いです。また、日光市以外に教育旅行を実施されている学校の皆さまにおかれましては、教育旅行先の一つとして、ご検討いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

総面積
全国 第3位

約1,450平方キロメートル 栃木県の1/4を占める日光市

歴史や文化

世界遺産
日光の社寺

ラムサール条約
登録湿地

奥日光
の
湿原

自然環境

日光
国立公園

●日本で最初の国立公園

特別 史跡
特別天然 記念物

日光
杉並木 街道

●日本で唯一 の二重指定

産業遺産

足尾銅山
観光

●日本の近代化を支えた

様々な泉質

温泉地

●鬼怒川温泉 ●川治温泉
●湯西川・川俣・奥鬼怒温泉郷
●奥日光湯元温泉 ●中禅寺温泉

脱炭素先行地域

サステナブル
リゾート

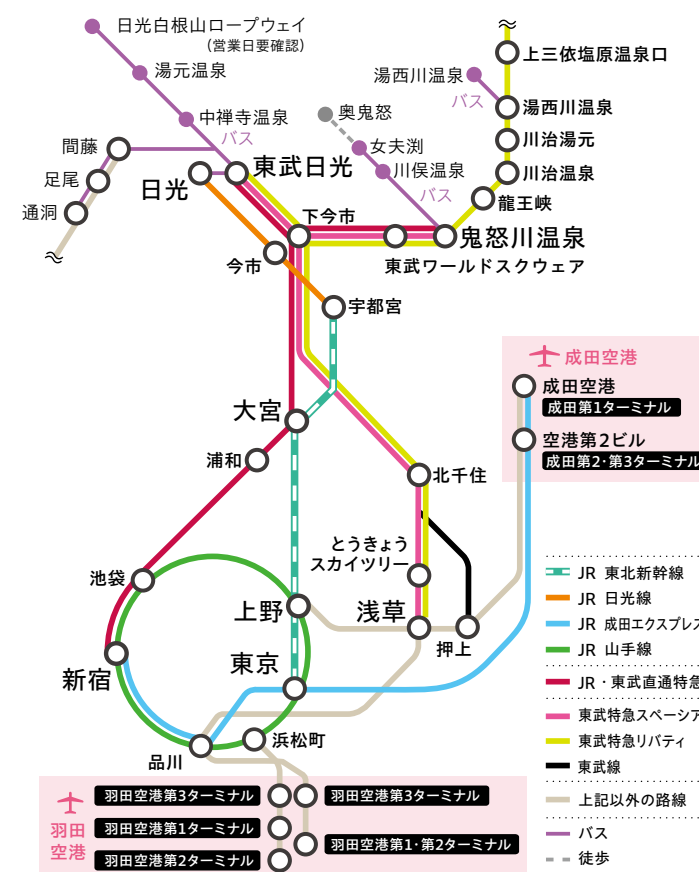
●雲の上のサステナブルリゾート
「奥日光」

広域アクセスマップ



日光へは
電車の利用が便利！

首都圏各地、羽田空港・
成田空港からも電車の
アクセスがしやすく、
渋滞を考える必要もあ
りません



JR・東武直通特急停車駅



もくじ

学習素材	日光	04
学習素材	奥日光	05
学習素材	足尾	06
体験素材	奥日光ハイキング	07
体験素材	日光彫	10
体験素材	足尾の植樹	11
特産品	特産品	12
事前学習	メタバース	14
事前学習	サステナブルツーリズム	16
見学先	日光方面	18
見学先	足尾方面	22
見学先	藤原（鬼怒川）方面	22
見学先	栗山方面	23
見学先	今市方面	23
	モデルコース	24
	日光市内全域MAP	28
	緊急帰宅支援	30
	車いすボランティア	31
	関係機関一覧	32

日光

日光の歴史をたずねる

日光地域は山岳信仰の地として知られていますが、歴史は古く、奈良時代から多くの修行僧たちが訪れました。江戸時代には日光東照宮が将軍徳川家康を祀る神社として1617年に建立され、その後、3代将軍徳川家光により大改築が行われ、現在の社殿となりました。そして、日光地域は日光東照宮に加え、日光山輪王寺、日光二荒山神社の二社一寺の門前町として栄えてきました。



日光東照宮 陽明門

世界遺産としても有名に

平成11年12月4日に「日光の社寺」が日本で10番目の世界遺産に登録されました。世界遺産「日光の社寺」とは、日光山内にある建造物群103棟（国宝9棟、重要文化財94棟）とそれら建造物群及び周辺の自然環境が一体となって形成する文化的景観のことです。神社の境内や社寺と調和した周辺の山林を含む資産面積は50.8ヘクタールになります。その中核を担うのが、「日光東照宮」「日光山輪王寺」「日光二荒山神社」となっています。

また、3代将軍徳川家光による東照宮の大改築が行われた際に多くの宮大工が日光に集まったことで、「日光彫」などの伝統工芸が生まれました。

そして、修行僧達が食べていた「湯波」なども有名です。奈良時代に日光が開山した際に修行僧によって持ち込まれました。江戸時代になり二社一寺の門前町として多くの参拝客が訪れたことで名物として知られるようになりました。

学習 POINT

日光地域の教育旅行は、世界遺産である二社一寺などの名所を巡り、体験することで、日本を代表する歴史や文化を学習できる貴重な機会となります。

奥日光

風光明媚な名所の数々

奥日光は、その壮大で豊かな自然が特徴の地域です。奥日光の山々は、古くから山岳信仰の対象であり、日光山輪王寺の本堂（三仏堂）にまつられた三仏は、中禅寺湖畔にそびえる男体山（千手観音）、女峰山（阿弥陀如来）、太郎山（馬頭観音）を表しています。その中心にそびえる男体山は、日本百名山の一つに数えられる標高2486mの火山で、約2万年前に噴火し、数千年の時を経て、現在の奥日光の形となったといわれています。そして、1934年、日本で初めての国立公園として認定されました。奥日光の高低差は約1500メートルあり、その中に山、川、滝、湖沼、湿原、温泉など様々な要素が詰まっています。また、その標高差の影響で多種多様な植物が存在しています。ここで様々な植物や動物の生態系を学び、環境保全の重要性について深く理解することができます。



戦場ヶ原

春夏秋冬楽しめる奥日光

明治時代中期～昭和初期にかけては、多くの大使館別荘や外国人別荘が立ち並び、「夏は外務省が日光に移る。」と言われたほど国際避暑地として賑わいました。現在は、旧英国大使館別荘と旧イタリア大使館別荘が記念公園として一般公開され、外交的な交流や国際的なつながりを学習することができます。

冬季はアクティビティが充実しています。アルペンスキー、カントリースキー、スノーシューなど、温暖な地域では体験できないものです。それぞれのアクティビティにおいてガイドを付けることが可能なので、初心者となる児童生徒も安心です。

特に、日光湯元温泉スキー場は人気の場所です。ここには、スキー学校があり、講師による指導を受けることができます。

学習 POINT

スキーを楽しむ心身を鍛えることは勿論、児童生徒による助け合いの精神や協調性を学ぶことを目的として実施している学校も沢山あります。

足 尾

日本の鉱業の歴史に深く関わる 足尾銅山

足尾銅山は、日光市の南西部に位置する歴史ある鉱山であり、その起源は古く、日本の鉱業の歴史に深く関わっています。近代に入り、明治政府により推し進められた富国強兵・殖産興業の結果、足尾地域は様々な環境問題に直面することとなりました。



足尾銅山と環境問題

足尾銅山の採掘活動は、長い間にわたり環境に大きな影響を与えてきました。鉱石の採掘と製錬に伴い、大量の廃棄物や有害物質が発生し、土壌や水質に悪影響を及ぼしました。これが、足尾地域の環境問題の根源の一つとなっています。

現在、足尾地域には鉱山の遺跡や関連する施設が多く残っており、これらの産業遺産をどう保全し、活用するかという問題も存在します。これらの施設が、観光や歴史教育に貢献する一方で、その管理や修復、維持には膨大な費用が必要となっています。

近年、足尾地域では、環境問題に対処するために様々な取り組みを行っています。環境保全や再生プロジェクトが進められ、地域の景観整備や、生態系の回復が試みられています。

同時に、観光業の振興や地域資源の有効活用も進められ、持続可能な未来を築くための努力が続いている中、足尾銅山とその周辺地域の環境問題については、地域社会全体が協力し合いながら解決策を模索しています。

学 習 P O I N T

足尾銅山観光は、日本の公害の原点となる環境問題を学ぶ生きた学習素材として大変適した施設であり、見学前や後に継続する学習のテーマとして最適な見学先の一つとして検討する価値があります。

戦場ヶ原（せんじょうがはら）

日光の中心的ハイキングコース
A 戦場ヶ原自然研究路コース



湯滝（ゆだき）

湯滝は、華厳ノ滝、竜頭ノ滝と並んで奥日光三名瀑の一つで、湯ノ湖の南端にある高さ70mの滝。幅は最大で25m。滝つぼに下りられ、その近くに観瀑台があって、迫力ある姿を眺められる。戦場ヶ原のハイキングコースの起点でもあり、多くのハイカーでにぎわう。



小滝（こたき）

湯川にある滝は、湯滝と竜頭ノ滝が有名だが、もう一つ、小さいながらも美しいのが小滝。落差はわずか5mだが、周囲の林と調和し、スダレ型と呼ばれる滝の白さが印象的である。新緑の時期、紅葉の時期、どちらも捨てがたい。



小田代橋（おだしろばし）

湯川に架かる、光徳入口への道を分ける木橋が小田代橋である。この橋周辺では、数々の倒木を見ることができる。直径が1mはあるうかという木々が至るところに倒れており、古い木は苔に覆われている。まるで植物が埋め尽くした密林のような景色を醸し出している。



青木橋（あおきばし）

青木橋は湯川に架かる橋で、自然研究路の要の位置にある。橋からの湯川の眺めも美しいが、橋そのものも周囲の景観に溶け込んでいて素晴らしい。また、大きなズミの木があり、開花時の美しさは格別だ。



湯川（ゆかわ）

湯川は、湯ノ湖の南にある湯滝から流れ落ち、竜頭ノ滝を経て地獄川となり、中禅寺湖の菖蒲ヶ浜に注ぐ約12.4kmの短い川。戦場ヶ原の西側に南北に蛇行しながら流れ、手つかずの自然とともに、カワマスのフライフィッシングなども楽しめる。



赤沼（あかぬま）

「戦場ヶ原神戦譚」によると、昔ここに沼があり、沼が男体山の神と赤城山の神の両軍の血に赤く染まって、この名がついたという。赤沼は、ちょうど戦場ヶ原の玄関口に当たり、ハイキングにはここでバスを降りて「戦場ヶ原自然研究路」に入ると便利。



石楠花橋（しゃくなげばし）

湯川は、戦場ヶ原を経て竜頭ノ滝へ。石楠花橋は、戦場ヶ原から竜頭ノ滝へ向かう途中にある。竜頭ノ滝から10分程度。この周辺はミズナラなども見ることができる。低公害バスの停留所もある。



ハイキングマップはこちらから！
奥日光ガイドマップ
(日光市観光協会公式サイト)
https://www.nikko-kankou.org/storage/pamphlet_pdf/20231017165414_nikko_okuNikkoGuide.pdf

小田代原（おだしろがはら）

大自然の不思議を満喫
B 小田代原探勝コース



小田代原展望台

小田代原展望台は、「貴婦人」をはじめとして、小田代原を一望できる絶景ポイント。湿原の周囲にシカの侵入防止柵が設置されており、回転式ゲートから出入りする。展望台近くには、四阿（あずまや）、トイレ、低公害バスの停留所がある。



泉門池（いずみやどいけ）

泉門池は、戦場ヶ原自然研究路沿いにあり、戦場ヶ原の西端に位置する。きれいな湧き水と池のまわりの枯木や倒木が独特な雰囲気をつくりだしている。一年中マガモを見かけることができる。自然研究路を利用して赤沼に行くこともできる。

樹木の香りと鳥のさえずりを楽しむ
C 切込・刈込湖探勝コース



湯元温泉（ゆもとおんせん）

湯ノ湖の北岸に開けた温泉街。湯元温泉の歴史は古く、約1200年前にさかのぼる。日光を開山した勝道上人が延暦7(788)年に温泉を発見し、薬師湯と名付けたのが始まりと伝えられている。泉質は硫黄泉(硫化水素型)。



日光山 温泉寺（にっこうざん おんせんじ）

日光山温泉寺は、日光山輪王寺の別院。御本尊は薬師瑠璃光如来。以前は温泉神社協の薬師堂に安置されていたが、昭和47(1972)年の台風で被災し、現在の温泉寺本堂に移された。一般の観光客でも入浴が楽しめる珍しい寺。



刈込湖（かりこみこ）

神秘的な湖である刈込湖は、三岳（みつだけ）の溶岩流が沢をせき止めてできた。湖の長径は約600mで、水深は約15m。長径約300m、水深は同じく約15mの切込湖とつながっている。



洳沼（かれぬま）

洳沼は、その名のとおり、水の無い沼。ハイキングコースの休憩場所として利用する人が多い。周りを山に囲まれたすり鉢状の草原で、初夏には様々な種類の高山植物が咲く。紅葉の時は、山の下の方から色づき始める。



山王峠（さんのうとうげ）

山王峠は、東の山王帽子山と西の三岳（みつだけ）とのほぼ中間に位置する。山王峠から真正面に男体山を望むことができる。光徳までは下り坂。登山道を下っていくと、針葉樹林からミズナラやダケカンパなどの広葉樹に変化してくる。



光徳園地（こうとくえんち）

散策路や野外卓が設けられており、森に囲まれた中でゆったりとした時間を過ごせる。また、近くには温泉宿泊施設もあり小さなリゾート地になっている。



光徳沼(こうとくぬま)・光徳入口

光徳沼は、逆川の上流にある周囲約300m、深さ約1mの小さな沼。山からの湧き水を水源とし、冷たく澄んだ水面が印象的。周辺にはズミの大木が多く、6月中旬には綺麗な白い花を楽しめる。また、沼の中央部にあるヤチボウズもアクセントを添えている。光徳沼から逆川沿いの歩道を逆川橋方面へ約25分歩くと、国道120号沿いに「光徳入口」バス停がある。

体験素材 奥日光ハイキング

湯ノ湖（ゆのこ）

D 散歩気分で楽しめるライトな平坦コース 湯ノ湖一周コース



湯滝上（ゆだきうえ）

湯滝上は、このコースの南端に当たり、湯ノ湖の水が湯滝へと流れ落ちる迫力満点の地点。5～6月頃にかけて、滝の落口周辺にトウゴクミツバツツジが咲き、奥日光の大自然を肌で感じられる。ここから滝つぼの観瀑台までは往復約30分。

兎島（うさぎじま）

湯ノ湖で唯一の半島。ウサギの耳の形に似ていることからこの名が付いたといわれている。半島の付け根には兎島湿原と呼ばれる小さな湿原があり、レンゲツツジ、ワタスゲ、ツルコケモモなどが生育している。紅葉の時期は半島全体が鮮やかな色に染まり、隠れた名所となっている。

E 起伏が多く長いコースは達成感大 中禅寺湖展望コース



明智平展望台（あけちだいらてんぼうだい）

明智平ロープウェイで行く明智平展望台は、日光で一番といわれる展望地点。正面には、中禅寺湖、華厳ノ滝、男体山などが雄大なスケールで見渡せる。日光の写真で必ず目にする絶景ポイント。



茶ノ木平（ちゃのきだいら）

中禅寺湖の南岸の半月山へと登るハイキングコースの途中、標高約1600mの地点にある展望地。中禅寺湖の全景を眺められる場所として人気がある。



半月山展望台（はんげつさんてんぼうだい）

半月山展望台は、明智平展望台と並ぶ日光有数の絶景ポイント。正面に男体山、眼下に中禅寺湖、左前方に戦場ヶ原、さらに奥には白根山など、素晴らしい風景を満喫できる。



狸窪（むじなくぼ）

中禅寺湖畔に面した狸窪は、絶景を眺めながらの休憩に最適なポイント。湖面の高さから男体山を見るのも、また別の感動がある。ここからは中禅寺湖沿いに進み、イタリア大使館別荘記念公園まで約20分。



イタリア大使館別荘記念公園

旧イタリア大使館別荘は、昭和3年に建築家アントニン・レーモンドの設計により建てられた。平成9年まで使用され、その後、栃木県が記念公園として整備し、一般に公開している。杉皮張りや仕上げられた内外装や、中禅寺湖の風景を楽しむことのできる広縁が特徴。



英国大使館別荘記念公園

園内の建物は、明治29年に英国の外交官アーネスト・サトウの別荘として建てられ、後に大使館別荘として使われた。高台にある建物から湖や白根山を一望でき、特に2階からの眺めは絶景。館内では、アーネスト・サトウの日記などを基に湖畔の歴史と文化について紹介している。

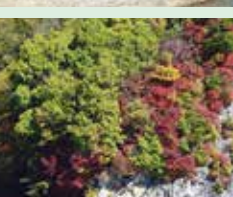


日光山中禅寺 立木観音

立木観音（重要文化財）は、中禅寺の御本尊で千手観音の別名。千手観音は男体山の本地仏（本来の姿）に当たる。中禅寺は784年、勝道上人によって創建された寺で、日光山輪王寺の別院。この立木観音は、上人が西ノ湖に船出したとき水の中から出現した金色の千手観音様の姿を桂の立木に自ら彫ったと伝わっている。

西ノ湖（さいのこ）

F 千手ヶ浜から見事な男体山の絶景を堪能 西ノ湖・千手ヶ浜・竜頭ノ滝探勝コース



千手ヶ浜（せんじゅがはま）

中禅寺湖の西の端にある、南北約1kmにわたる浜。かつて勝道上人が建てたという千手堂が再建された。中禅寺湖の向こうに男体山が見え、雄大な景色が楽しめる。また、樹齢200年以上のミズナラやハルニシなどの林があり、自然豊かな環境である。6月のクリンソウの咲くころには多くの人でにぎわう。一般車の乗り入れはできず、徒歩のほか、低公害バスや船を利用して行く。

赤岩（あかいわ）

中禅寺湖畔のアップダウンの激しい山道を越えると、大きな岩が湖畔に突き出ているように見える。これが赤岩だ。岩は5・6人が立てるほどの広さでビューポイントとなっている。赤岩からは、趣の変わった中禅寺湖を見ることができ、遠方には千手ヶ浜を望むことができる。また、赤岩までの途中でアカヤシオやシロヤシオと出会う。

竜頭滝（りゅうずのたき）

奥日光三名瀑の一つで、男体山の噴火による溶岩の上を210メートルにわたって流れ落ちている。滝つぼ近くが大きな岩によって二分され、その様子が竜の頭に似ていることからこの名がついたといわれる。春にはツツジ、秋には紅葉が美しい。

G 起伏がなく、開けた景色を気楽に楽しめる 中禅寺湖中宮祠菖蒲コース



西六番園地（にしろくばんえんち） （トーマス・グラバーの別荘跡地）

明治期のスコットランド出身の貿易商トーマス・グラバーや実業家のハンス・ハンターが住んだ別荘の跡地。マントル・ピースなどが残されており、かつての国際社交場の雰囲気を感じながら楽しめる。ハンターは大正14年、「東京アングリング・アンド・カンツリークラブ」を創立、別荘をクラブハウスとして利用し、会員にはヨーロッパの外交官なども名を連ねた。

中禅寺湖畔ポートハウス

国際避暑地として栄えた歴史を持つ中禅寺湖畔に水辺リゾート施設として昭和20年代に建設された建物を復元したもの。美しい中禅寺湖の風景の中で、湖畔の豊かな自然や水とふれあうひとときを堪能できる休憩施設。

I N F O R M A T I O N



① 栃木県立日光自然博物館

奥日光の情報発信基地として、最新の自然情報や観光情報などを提供している。自然体験活動の拠点でもあり、活動と合わせて利用することで、奥日光の自然や歴史をわかりやすく学ぶことができる。
●TEL.0288-55-0880

② 赤沼自然情報センター

戦場ヶ原の玄関口「赤沼」に位置し、最新の自然情報や利用マナーのお知らせ、その他様々な情報を提供している。県営駐車場や低公害バスの発着所も隣接し、小田代原、西ノ湖、千手ヶ浜方面への起点にもなっている。

③ 日光湯元ビジターセンター

日光国立公園の奥日光地域を訪れる皆さんに、自然とのふれあいに必要な情報をきめ細かく提供する施設。ビジターセンターで得た情報をもとに、自然の中に飛び込んでみよう。
●TEL.0288-62-2321

※下記コースは全て、休憩等の時間は入っておりません。余裕をもった時間設定をしましょう。

A MAP 1～7 せんじょうがはらしぜんけんきゅうろ 戦場ヶ原自然研究路コース

湯滝入口＝40分⇒ 泉門池＝25分⇒ 青木橋＝35分⇒ 赤沼分岐＝10分⇒ 石楠花橋＝30分⇒ 竜頭の滝

奥日光の中心的ハイキングコース。全体的にほとんど平坦で、湿原の植物や水辺の鳥を楽しみながら散策できます。湯滝入口バス停から豪快な湯滝の観瀑台（滝つぼ）まで約5分。泉門池を経て湯川沿いに進みます。赤沼の分岐から国道に出ることも可能。紅葉は10月頃。

B MAP 8～9 おだしろがはらたんしょう 小田代原探勝コース

赤沼＝15分⇒ 石楠花橋＝35分⇒ 小田代原展望台＝35分⇒ 泉門池＝35分⇒ 光徳入口

赤沼車庫を発着所とする低公害バスを利用し、小田代原バス停で降りると、より時間が短縮できます。7月から8月にかけては、小田代原展望台から木道を進むと、ノザミやホザキシモツツケが見られます。北戦場と言われるルート。

C MAP 10～16 きりこみ・かりこみこたんしょう 切込・刈込湖探勝コース

湯元温泉＝40分⇒ 小峠＝30分⇒ 刈込湖＝70分⇒ 酒沼＝25分⇒ 山王峠＝65分⇒ 光徳沼＝25分⇒ 光徳入口

亜高山帯の針葉樹林の中を通るコース。急坂もあるので足下に注意。小峠からは湯ノ湖が見え、豊かな自然を満喫できます。野鳥の声も楽しみ、初夏には刈込湖に向かう下り道付近でコマドリの声も聞けます。光徳入口～光徳温泉間はバスの本数が少ないので注意。逆路では山王峠までの上りはきつい。

D MAP 17～19 ゆのこいっしゅう 湯ノ湖一周コース

湯元温泉＝40分⇒ 湯滝上＝20分⇒ 兎島＝10分⇒ 湖畔前

短いハイキングコース。特に5月から6月にかけては、アズマシャクナゲなどが美しく咲き誇ります。湯ノ湖周辺にはウグイス、シジュウカラ、キツツキ類のほかに、水辺にキセキレイ、マガモなどがみられ、冬にはカモも飛来。釣りのメッカとしても有名です。

E MAP 20～26 ちゅうぜんじこてんぼう 中禅寺湖展望コース

明智平＝5分⇒ 明智平展望台＝80分⇒ 茶ノ木平＝50分⇒ 半月山第一駐車場＝40分⇒ 半月山展望台＝20分⇒ 半月峠＝40分⇒ 狸窪＝60分⇒ 赤鳥居

かなりの起伏がある長いコースなので、朝早く出発するなど時間の余裕を。茶ノ木平は分岐が多く迷いやすいので、注意が必要。茶ノ木平では、湖寄りのルートがお勧め。途中車道を渡り、半月峠へ。半月峠手前の木製の展望台からは壮大な景色が望めます。半月峠から狸窪（むじなくぼ）まで下り、そこから中禅寺湖畔の道。途中イタリア・英国大使館別荘記念公園を通り、温泉街へ向かいます。ツツジ類、ブナなどの紅葉は10月頃になります。

F MAP 27～30 さいのこ・せんじゅがはま・りゅうずのたきたんしょう 西ノ湖・千手ヶ浜・竜頭滝探勝コース

西ノ湖入口＝25分⇒ 西ノ湖＝55分⇒ 千手ヶ浜＝55分⇒ 赤岩＝40分⇒ 竜頭の滝

西ノ湖入口バス停から、途中赤い吊橋を渡り、15分ほど真つすぐ進むと西ノ湖です。千手ヶ浜は、雄大な男体山の絶景を堪能でき、6月には美しいクリンソウが見られることで人気。コース全体は比較的平坦で歩きやすい。新緑・紅葉いずれの時期も素晴らしく、変化に富んだ風景をのんびりと楽しめます。

G MAP 31～32 ちゅうぜんじこちゅうぐうししょうぶ 中禅寺湖中宮祠菖蒲コース

二荒山神社中宮祠＝5分⇒ 西六番園地＝20分⇒ 丸山＝30分⇒ 中禅寺湖畔ポートハウス＝20分⇒ 菖蒲遊覧船発着所

気楽な水辺探勝コース。西六番園地は、美しい中禅寺湖畔の風景とかつての国際社交場の拠点を散策しながら楽しめます。また、中禅寺湖畔ポートハウスも利用できます。バスを利用するとさらにお手軽に。



日光彫

日光彫の歴史・由来

江戸時代の東照宮の造り替えに起源があり、全国各地から集められた彫刻師たちが、余技に作ったのが始まりと言われています。



日光彫

日光彫が体験できる施設



ニッコウキボリ サトコウゲイ
日光木彫りの里工芸センター
日光彫体験、日光下駄の草履編み体験可能です。
📍 所野2848 🍽️ なし 🕒 要確認 🏠 要確認
☎️ 0288-53-0070

日光彫の特徴・材料

「ひっかき」と呼ばれる独特の道具から生み出される流れるような曲線と材料の美しさを最大限に生かした日光堆朱と呼ばれる漆塗りが特徴です。技法は非常に多様で「ひっかき彫り」「浮かし彫り」「丸彫り」など数多くありますが、いずれもひっかきを用いて彫刻が行われます。

絵柄は、日光東照宮の彫刻紋様にもよく用いられている牡丹・菊・梅・桜などの植物が多く、深く滑らかな曲線で表現されています。

日光彫の制作体験では、作業を通して、木のぬくもりを感じることができます。

体験POINT

完成した制作物は持ち帰ることが可能ですので、世界に一つだけの作品を作ることができます。世界遺産「日光の社寺」の見学と合わせて、小中学生の体験学習の場として人気があります。

足尾の植樹

足尾銅山の荒廃した自然を取り戻すための活動

日光市の足尾地域では、過去に、銅を製錬する際に製錬所から発生した亜硫酸ガスなどの汚染物質による、大気汚染や土壌汚染による環境破壊、銅山の坑内に使用する坑木採取のための森林の乱伐採、明治20年に煙の通り道となった谷合の村である松木村に発生した大火（1100ha焼失）により松木村の環境は悪化し、荒廃した自然環境の回復・復元を目的に、積極的な植樹活動が展開されています。

この取り組みは、地元住民や行政、地元企業の協力を得て、地域全体で継続的に行われています。



足尾の植樹

人々の手によって少しずつ蘇る足尾の山々

環境破壊により影響を受けた植生の減少や土壌の汚染などから、新たな緑を生み出し豊かな自然を取り戻すための植樹活動が積極的に進められており、環境の保全と改善を進めています。

植樹活動は、植物の種類や配置を慎重に計画し、生態系のバランスを考慮しながら実施しています。これにより、在来種である動植物が生息しやすい環境が整備され、地域全体の生態系の回復が期待されています。

また、植樹活動は地元のコミュニティにも積極的に参加を呼びかけています。地域住民や学校、地元のボランティア団体が一丸となり、植樹活動に参加することで、地元への愛着を深めつつ、環境保全に貢献しています。

体験POINT

植樹体験は、教育旅行の行程に取り入れることができます。足尾銅山による公害問題や環境問題を教育旅行のテーマとして取り入れる場合には、足尾銅山観光・見学と合わせて植樹体験を実施するとより大きな教育効果を生むと考えられます。

「そば」のまち・日光

日光は、そばの育成に適している気候風土をもち、質のよいそばの産地として古くから知られています。市内には手打ちそばの店が130以上もあり、香り高いそばを提供しています。



「おいしい水」と「山の幸」



清らかな川や湖に育つヤマメやイワナ、アユ、ヒメマス、山菜やキノコ類、漬物。



自然がはぐくんだ豊かな水は、あらゆる食材をおいしく調理します。囲炉裏を囲んで、地酒を酌み交わし、山の幸に舌鼓をうてば、日本古来の食の風景が見えてきます。



風土から 歴史の産物・自然の恵み 生まれる逸品



日光彫

日光東照宮の建築や、修理修復を担う職人たちの技から生まれました。



「歴史」の恵み

日光市の歴史は、日光の社寺や信仰とともにありました。そこから生まれた逸品が数多くあります。



足尾焼

銅山から出たスライム*の再利用を目的に考案された足尾焼。現在は、陶器用の土を使っていますが、表情豊かな焼き物が数多くつくられています。

*銅をとったあとの泥状の粘液

湯波

豆乳から作られ、肉や魚に代わるたんぱく源として、二社一寺の修行僧や修験道の行者たちによって長い間伝えられました。



日光羊羹

諸大名の公家たちが、諸国に持ち帰ったことから、日光の羊羹は全国的に知られるようになりました。



METaverse

メタバース

令和6年3月18日に、日光市教育旅行メタバース「日光の 学び旅かな メタバース」をリリースしました。このメタバース空間は、日光市へ教育旅行で訪れる児童・生徒が事前学習のコンテンツの一つとして活用いただけるよう、内容をあまり詰め込みすぎないように配慮しながら作成しました。教育旅行を日光市以外で行われている学校においても、本メタバース空間をぜひ一度体験いただき、今後の教育旅行先の検討材料としていただけますと幸いです。

ルーム構成

メタバース空間は、**5つのルーム**と呼ばれる空間から構成されています

01 奥日光

中禅寺湖、華厳ノ滝、龍頭ノ滝、戦場ヶ原、湯滝など

02 世界遺産「日光の社寺」

日光東照宮、日光山輪王寺、日光二荒山神社、グリーンスローモビリティ

03 足尾

足尾銅山観光

04 アクティビティ・食・伝統工芸

キャニオニング、SUP、湯波、水ようかん、日光彫、日光下駄など

05 講義室

講義室

利用方法

授業での活用を希望される場合は、市ホームページ上の申込フォームに必要事項を入力し送信してください。後日、市担当者が登録されたメールアドレス宛に各ルームのURLを記載したファイルを送付します。

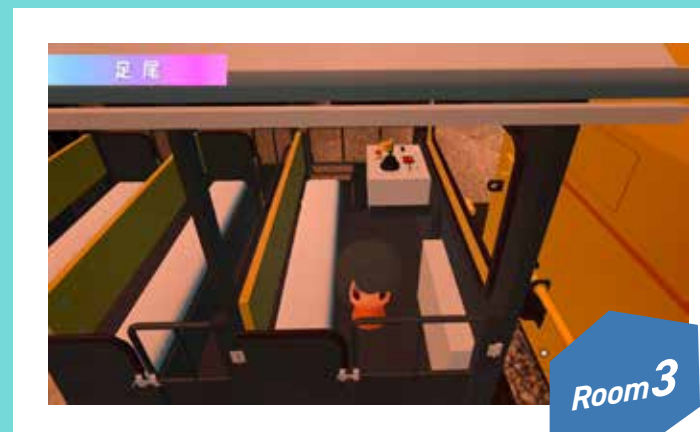
日光市教育旅行メタバース申込フォーム

<https://logoform.jp/f/t/MkUw>



日光市教育旅行メタバース公式ホームページ

https://www.city.nikko.lg.jp/kanko_bunka_sports/kanko/7355.html



ルーム構成



TRAVEL MORE SUSTAINABLY

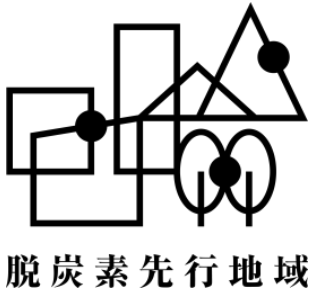
小さな行動の変化が地域を変える

日光市は脱炭素先行地域に選定されました

脱炭素先行地域とは、環境省により選定される国内の脱炭素化を推進するモデル地域で、2030年度までに家庭及び業務部門からの電力消費に伴うCO2排出量実質ゼロを実現し、地域特性を活かしながら温室効果ガスの削減を目指す地域です。

2023年4月、奥日光地域を対象エリアとして日光市が選定されたテーマは、「脱炭素×サステナブルツーリズム」。域内において、CO2排出量実質ゼロや温室効果ガスの削減を目指しながら、地域の「社会・文化」「経済」「環境」の保護と発展を図るものです。

このほか、日光市では、脱炭素と地域が抱える課題を解決し、持続可能な地域を目指す「地域循環によるゼロカーボンシティ実現条例」を2024年4月1日に施行しました。この条例では、観光旅行者などが担うべき責務も定めており、脱炭素の推進に貢献する行動に努めることを求めています。



Be Sustainable in NIKKO

日光市が推進する旅のかたちとは？

日光市が推進するのは、地域の自然環境、伝統文化や住民の暮らしを守りながら、地域経済循環を強化するサステナブルな旅です。

住民、事業者、行政だけでなく、観光などで地域を訪問する滞在者も持続可能な観光活動を展開する構成員と捉え、観光に関与する人たちの行動の選択やそれに伴う変化が、脱炭素や環境保全、地域社会の発展に貢献する観光を実現します。

5 Ways to Travel more Sustainably

ファーストステップ：5つの行動

児童・生徒、教職員も、サステナブルな地域づくりを担うひとりです。事前学習時や旅先で、5つの行動を意識することから始めてみませんか？

学校や家庭での取組みを、旅先でも意識して行動しましょう。そして、帰宅後もサステナブルな行動を心がけましょう。

小さな行動の変化が、地域社会や観光のあり方を変える一歩となります。

01



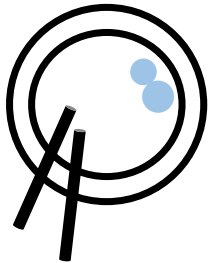
地域の歴史・文化・自然を学ぼう

02



ごみを減らすアイテムを持参しよう

03



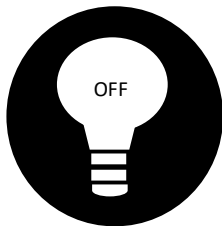
食べ残しをなくそう
減らそう

04



地産品を食べよう

05



節水・節電を意識しよう



ニッコウフタラサンジンジャ
日光二荒山神社

世界遺産。福の神・縁結びのご利益でも知られる神社です。

📍 山内2307 **料** あり **🕒** 要確認 **🏠** 要確認

☎ 0288-54-0535



ニッコウザンリンノウジ
日光山輪王寺

奈良時代に創建された、東叡山・比叡山と並ぶ天台宗の大本山。日光山輪王寺は、多くの堂塔、支院の総称で「日光社寺」として世界遺産に登録されています。

📍 山内2300 **料** あり **🕒** 要確認 **🏠** 要確認

☎ 0288-54-0531



ニッコウザンリンノウジタイユウイン (イエミツビョウ)
日光山輪王寺大猷院(家光廟)

徳川三代将軍家光公の廟所。大猷院は家光公の諡号です。

📍 山内2300 **料** あり **🕒** 要確認 **🏠** 要確認

☎ 0288-54-0531



ニッコウザンリンノウジホウモツデン
日光山輪王寺宝物殿

日光山1250年余りの歴史を物語る什宝を収蔵。常時50点ほどを展示。

📍 山内2300 **料** あり **🕒** 要確認 **🏠** 要確認

☎ 0288-54-0531



ショウヨウエン
逍遥園

日光山輪王寺宝物殿に隣接する江戸時代に作庭された日本庭園。宝物館来館者は入園できます。

📍 山内2300 **料** あり **🕒** 要確認 **🏠** 要確認

☎ 0288-54-0531



ショウドウショウニンソウ
勝道上人像

1200年前に日光開山の祖です。

📍 山内2300 **料** なし **🕒** なし **🏠** なし

☎ 0288-53-3795 (日光観光課)



ニッコウトウショウグウ
日光東照宮

世界遺産。江戸幕府初代将軍徳川家康を神としてまつる神社です。陽明門、五重塔、神廬舎、石鳥居、奥社宝塔などがあります。

📍 山内2301 **料** あり **🕒** 要確認 **🏠** 要確認

☎ 0288-54-0560



ニッコウトウショウグウホウモツカン
日光東照宮宝物館

徳川家康公の遺愛品をはじめ、朝廷、将軍家、大名家からの奉納品などを展示公開。東照宮シアター(バーチャル、「アニメーション徳川家康公」など。)1階は入館無料です。

📍 山内2301 **料** あり **🕒** 要確認 **🏠** 要確認

☎ 0288-54-0560



ニッコウトウショウグウビジュツカン
日光東照宮美術館

旧社務所。昭和初期の近代和風建築。掛け軸、日本画

📍 山内 **料** あり **🕒** 要確認 **🏠** 要確認

☎ 0288-54-0560



ニッコウトウショウグウブツクデン
日光東照宮武徳殿

戦後剣道の復活の地と称される。多くの団体の合宿や稽古会などにも使用されています。

📍 山内 **料** なし **🕒** 要確認 **🏠** 要確認

☎ 0288-54-0560



タキノオジンジャ
滝尾神社

世界遺産。二荒山神社の別宮。運試しの鳥居、縁結び笹などがあります。

📍 山内 **料** なし **🕒** なし **🏠** なし

☎ 0288-54-0535 (日光二荒山神社)



ギョウジャドウ
行者堂

修験道の祖とも崇められる役行者(えんのぎょうしゃ)を祀る。女峰山への登山道の入口です。

📍 山内2317 **料** なし **🕒** なし **🏠** なし



シライトノタキ
白糸滝

日光二荒山神社の別宮である滝尾神社の入り口にあります。パワースポットとして有名です。

📍 山内 **料** なし **🕒** なし **🏠** なし

☎ 0288-22-1525 (日光市観光協会)



カンマンガフチ
憾満ヶ淵

荒々しい流れを見せる大谷川の小溪谷。化地蔵とよばれる約70体の地蔵群があります。

📍 匠町 **料** なし **🕒** なし **🏠** なし

☎ 0288-22-1525 (日光市観光協会)



カナヤ レキシカン
金谷ホテル歴史館

日本最古の西洋式リゾートホテル誕生の地。通称「金谷待屋敷」。

📍 本町1-25 **料** あり **🕒** 要確認 **🏠** 要確認

☎ 0288-50-1873



ニッコウタモザワゴヨウテイキネンコウエン
日光田母沢御用邸記念公園

大正天皇ご静養のため造営された旧御用邸。明治期の中でも最大規模の木造建築。

📍 本町8-27 **料** あり **🕒** 要確認 **🏠** 要確認

☎ 0288-53-6767



シンキョウ
神橋

世界遺産。日本三大奇橋の1つに数えられる。夜間はライトアップを実施。

📍 上鉢石町 **料** ※橋を渡る場合あり **🕒** なし **🏠** なし

☎ 0288-54-0535 (日光二荒山神社)



コシギホウアンキネンニッコウビジュツカン
小杉放菴記念日光美術館

日光出身の画家・小杉放菴を中心に、日本画・洋画・版画・彫刻など多彩な作品を収蔵・展示し、自然と美術の調和を伝える。

📍 山内2388 **料** あり **🕒** 要確認 **🏠** 要確認

☎ 0288-50-1200 (東武バス日光)



テンカイダイソウジョウノゾウ
天海大僧正の像

徳川家康公、秀忠公、家光公の3将軍に仕えた天台宗の大僧正。日光山の實主となり、日光山の復興に尽力。銅像は、彫刻家・倉沢実氏作。

📍 上鉢石町 **料** なし **🕒** なし **🏠** なし

☎ 0288-53-3795 (日光観光課)



イタガキタイスケノゾウ
板垣退助の像

戊辰戦争で、日光廟に立てこもった旧幕府軍に無血開城を迫り、説得に成功。日光を戦火から救った遺徳を讃え、昭和4年に銅像が建立。戦争で軍需に供され、昭和42年に再建されました。

📍 上鉢石町 **料** なし **🕒** なし **🏠** なし

☎ 0288-53-3795 (日光観光課)



ジャクコウノタキ
寂光滝

高さ50m、7段に分かれている滝。穴場的スポット。寂光寺があったことから名がつけられました。

📍 日光 **料** なし **🕒** なし **🏠** なし

☎ 0288-22-1525 (日光市観光協会)



ニッコウショクブツエン
日光植物園

東京大学大学院理学系研究科附属植物園日光分園。高山植物、湿原植物など自生するものを含め約2,200種類を栽培。

📍 花石町1842 **料** あり **🕒** 要確認 **🏠** 要確認

☎ 0288-54-0206



メ ッ ケ ニッコウキョウド
mekke 日光郷土センター

「感じる・つながる・巡る」をテーマとした、日光の魅力発見の拠点。日光彫体験などのワークショップも随時開催。

📍 御幸町591 **料** 一部あり **🕒** 要確認 **🏠** 要確認

☎ 0288-25-5715



ニッコウキボリ サトコウゲイ
日光木彫りの里工芸センター

日光彫体験、日光下駄の草履編み体験可能です。

📍 所野2848 **料** なし **🕒** 要確認 **🏠** 要確認

☎ 0288-53-0070



ニッコウシキリフリ
日光市霧降スケートセンター

1周400mの屋外リンク。栃木県立日光霧降アイスアリーナに隣接。

📍 所野2854番地先 **料** あり **🕒** 要確認 **🏠** 要確認

☎ 0288-54-2401



トチギケンリツニッコウキリフリ
栃木県立日光霧降アイスアリーナ

30m×60mの屋内アイススケートリンク。日光市霧降スケートセンターに隣接。

📍 所野2854番地先 **料** あり **🕒** 要確認 **🏠** 要確認

☎ 0288-53-5881



ニッコウシキリフリコウゲン
日光市霧降高原キスゲ平園地

ニッコウキスゲの群生地。6月中旬から7月中旬が見ごろ。天空回廊と呼ばれる1445段の階段があり、絶景です。

📍 所野1531 **料** なし **🕒** 要確認 **🏠** 要確認

☎ 0288-53-5337



キリフリノタキ
霧降滝

日光三名瀑の1つ。高さ75m。

📍 所野 **料** なし **🕒** なし **🏠** なし

☎ 0288-22-1525 (日光市観光協会)



キリフリコウゲン
霧降高原のつつじヶ丘

ヤマツツジの群落は見応え十分。色とりどりのツツジの花が楽しめます。

📍 所野 **料** なし **🕒** なし **🏠** なし

☎ 0288-22-1525 (日光市観光協会)



ウラミノタキ
裏見滝

日光三名瀑の一つ。高さ約20m。松尾芭蕉が滝に関する記述と俳句を奥の細道に残しています。

📍 丹勢 **料** なし **🕒** なし **🏠** なし

☎ 0288-21-1178 (栃木県県西環境森林事務所)



ザカ
いろは坂

下り専用の第1いろは坂、上り専用の第2いろは坂の急カーブの合計は48あることから「いろは48文字」にたとえ名が付きました。絶景です。

📍 日光市 **料** なし **🕒** なし **🏠** なし

☎ 0288-22-1525 (日光市観光協会)



ニッコウコクリツコウエン
日光国立公園

3県にまたがり、公園面積は114.908ha。男体山や華厳滝、戦場ヶ原など、山岳・湖沼・滝・湿原が織りなす多彩な自然美と荘厳な文化遺産が特徴です。

📍 日光市 **料** なし **🕒** なし **🏠** なし

☎ 0288-54-1076 (日光国立公園管理事務所)



アケチダイラ
明智平

雄大な景色が広がる日光を代表する眺望スポット。明智平ロープウェイ駅があります。

📍 細尾町 **料** なし **🕒** なし **🏠** なし

☎ 0288-22-1525 (日光市観光協会)



アケチダイラ
明智平ロープウェイ

駅から明智平展望台まで約3分。華厳ノ滝、中 禅寺湖、男体山など周りを囲む雄大な山々を大パノラマで見るこ

📍 細尾町 **料** あり **🕒** 要確認 **🏠** 要確認

☎ 0288-55-0331



チュウゼンジコ
中禅寺湖

海拔1269m、日本屈指の高さにある湖。明治から昭和初期にかけて外国人の避暑地として賑わった場所です。

📍 中宮祠 **料** なし **🕒** なし **🏠** なし

☎ 0288-22-1525 (日光市観光協会)



チュウゼンジココウランセン
中禅寺湖遊覧船

日光国立公園を代表する美しい湖・中禅寺湖を周る機船、中禅寺湖の様々な名所を周ります。

📍 中宮祠2478 **料** あり **🕒** 要確認 **🏠** 要確認

☎ 0288-55-0360 (東武興業株式会社中禅寺湖機船営業所)



アシオドウザンカンコウ
足尾銅山観光

“日本一の鉱都”足尾銅山の歴史と仕組みを紹介する日本最大級の坑内観光施設です。約400年続いた鉱石採掘の様子を年代ごとにリアルな人形で再現しており、鉱石から銅になるまでの過程などが展示されている銅資料館や鑄銭座も併設されています。

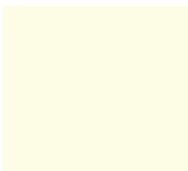
📍 足尾町通洞9番2号 🍽️ あり 🕒 要確認 📅 要確認
☎️ 0288-93-3240



アシオカンキョウガクシュウ
足尾環境学習センター

自然の大切さと環境問題について学べる施設です。映像やパネル等を通じて、足尾銅山の歴史や公害・環境問題等について幅広く学習することができます。

📍 足尾町原し885番地2の先 🍽️ あり 🕒 要確認 📅 要確認
※銅親水公園内(アカガネンスイコウエンナイ)
☎️ 0288-93-2525



アシオドウザンキネンカン
足尾銅山記念館

足尾銅山の歴史と鉱山技術を中心に、坑道模型や採掘道具、資料などを収蔵・展示し、産業遺産としての足尾の歩みを伝えています。

📍 栃木県日光市足尾町2281番1 🍽️ あり 🕒 要確認
☎️ 0288-25-3800



アシオタイケンショクジユ
足尾体験植樹

銅の製錬過程で発生する亜硫酸ガスの影響や、樹木の伐採、山火事などにより荒廃した足尾の山に緑を蘇らせるため、実際に木を植える体験をすることで、自然の大切さを実感することができます。

📍 足尾町松原2番9号 🍽️ なし 🕒 要確認 📅 要確認
☎️ 0288-93-2180(NPO法人足尾に緑を育てる会)



フルカワカケミズクラブ
古河掛水倶楽部

鉱山都市・足尾の迎賓館として明治32年に建てられた洋館で、華族や政府高官を招いた際の接待や宿舎などに使用されていた建物です。また、平成18年には国登録有形文化財として登録されています。

📍 足尾町掛水2281番地 🍽️ あり 🕒 要確認 📅 要確認
☎️ 0288-93-2015



ユニシガワ
湯西川ダックツアー

国産初の水陸両用バスに乗って、大自然に囲まれた湯西川ダム、ダム湖、ダム提体内を見学しよう。普段は入れないダム施設見学、ダム湖遊覧などこのツアーだけの楽しみがあります。

📍 西川478-1 🍽️ あり 🕒 要確認 📅 要確認
☎️ 0288-78-0345(湯西川ダックツアー)



セトアイキョウ・ワタ ツリバシ、
瀬戸合峡・渡らっしやい吊橋

川俣ダム正面の岸壁に架けられた吊橋からの眺望は絶景で、断崖を間近に感じることができます。紅葉の名所としても知られ「とちぎの景勝100選」に選ばれています。

📍 川俣地内 🍽️ なし 🕒 要確認 📅 要確認
☎️ 0288-96-0281(川俣ダム管理支所)



カワマタ コ
川俣ダム・湖

昭和41年に完成した鬼怒川の最も上流に位置するダムです。洪水による下流河川の氾濫を防ぐための洪水調節、農業用水の供給、発電のためにつくられたアーチ式コンクリートダムです。

📍 川俣646-1 🍽️ なし 🕒 要確認 📅 要確認
☎️ 0288-96-0281(川俣ダム管理支所)



ヘイケ サト
平家の里

平家の落人により集落がつけられたといわれ、平家落人の伝説が残る湯西川温泉。平家落人の生活様式を後世に残すため、村内の茅葺き屋根の民家を移築し再現した民俗村

📍 湯西川1042 🍽️ あり 🕒 要確認 📅 要確認
☎️ 0288-98-0126(平家の里)



オクキヌ
奥鬼怒トレッキング

奥鬼怒には、鬼怒川の源流となっている鬼怒沼があります。鬼怒沼は日本一の高層湿原で、高山植物の宝庫です。

📍 川俣地内 🍽️ なし 🕒 なし 📅 なし
☎️ 0288-22-1525(日光市観光協会)



ユニシガワ コ
湯西川ダム・湖

鬼怒川上流4ダムの中で一番新しいダム。鬼怒川下流域の水需要に応えるとともに、流域を洪水の被害から守るために、鬼怒川上流のダム群の一つとして建設されたダムです。

📍 西川416 🍽️ なし 🕒 要確認 📅 要確認
☎️ 0288-78-0184(湯西川ダム管理支所)



キヌタテイワオオツリバシ
鬼怒橋岩大吊橋

【・型式 単径間無補剛吊橋(歩行者専用)・橋長140m・幅員1.5m(バルコニー 3m)・河川からの高さ37m】男性的な鬼怒川と女性的な橋岩を一体的に結んでいるのが鬼怒橋岩大吊橋であることから、この橋は「縁結びの橋」でもあります。

📍 鬼怒川温泉大原地内 🍽️ なし 🕒 なし 📅 なし
☎️ 0288-76-4111(藤原観光課)



イガリ コ
五十里ダム・湖

五十里ダムは、鬼怒川の支流である男鹿川に、昭和31年、当時日本で最も高いダム(112m)として完成しました。洪水による下流河川のはんらんを防ぐための洪水調節、農業用水の供給、発電を目的に造られた重力式コンクリートダムです。

📍 川治温泉川治295-1 🍽️ なし 🕒 要確認 📅 要確認
☎️ 0288-78-0071(五十里ダム管理支所)



リュウオウキョウ
龍王峡

鬼怒川の上流にある奇岩が作り出す渓谷。この龍王峡には、会津鬼怒川線龍王峡駅から川治温泉までの鬼怒川沿いにハイキングコースが整備されて、四季折々の渓谷美が楽しめます。

📍 藤原地内 🍽️ なし 🕒 なし 📅 なし
☎️ 0288-76-4111(藤原観光課)



カワジ ヤシコ
川治ダム・八汐湖

川治ダムは、利根川総合開発の一環として、昭和58年に完成したダムです。洪水による下流河川のはんらんを防ぐための洪水調節、農業用水や都市用水の供給を目的に造られた、アーチ式コンクリートダムで、この型式では国内で第4位の高さを誇ります。

📍 川治温泉川治319-6 🍽️ なし 🕒 要確認 📅 要確認
☎️ 0288-78-0702(川治ダム管理支所)



レキシミンソクシリョウカン・ニノミヤソントクキネンカン
歴史民俗資料館・二宮尊徳記念館

二宮尊徳(金次郎)が日光神領(現在の日光市の大部分)の農村復興事業の拠点とし、最期の時を過ごした「報徳役所」の跡地に建っている。1階は尊徳や息子尊行(弥太郎)などの農村復興事業について紹介する記念館。2階は日光の原始から近代までの歴史を紹介する歴史民俗資料館になって

📍 今市304-1 🍽️ なし 🕒 要確認 📅 要確認
☎️ 0288-25-7333



トウブテツドウシモイマイチエキ
東武鉄道下今市駅

SL大樹の玄関口である下今市駅。SL展示館も併設。転車台広場ではSL大樹を間近で見学が可能です。

📍 今市1110 🍽️ 要確認 🕒 要確認 📅 要確認



ニッコウスギナミキカイドウ
日光杉並木街道

日光街道・例幣使街道・会津西街道の3つの街道沿いに全長約37kmにわたって、道の両側に約12,000本もの杉の木が並び並木道。江戸時代に植えられ樹齢は400年。日本で唯一特別史跡と特別天然記念物の二重指定を受けている。また、平成3年に「世界一長い並木道」としてギネスブックに

📍 日光市内 🍽️ なし 🕒 なし 📅 なし
☎️ 0288-25-3200(文化財課)



ニッコウ ガワコウエン、
日光だいや川公園

オートキャンプ場、ニュースポーツ広場、自然体験エリア、文化・創作体験エリア等があります。だいや体験館には、日光東照宮1/10模型が常設展示されています。

📍 瀬川844 🍽️ 要確認 🕒 要確認 📅 要確認
☎️ 0288-23-0111(日光だいや川公園)



ワタナベサハイショウテン
渡邊佐平商店

天保13年(1842年)から酒造りを続けている老舗酒蔵。酒蔵見学で酒や発酵にまつわる貴重な話を聞くことができ

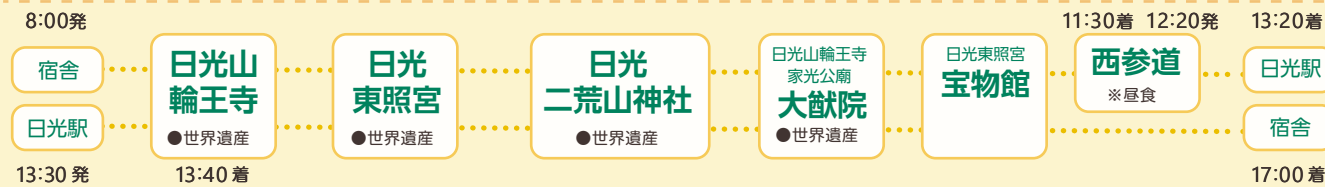
📍 今市450 🍽️ 要確認 🕒 要確認 📅 要確認
☎️ 0288-21-0007(渡邊佐平商店)

宿泊日数別モデルコース

世界遺産二社一寺共通コース

コース 共通 世界遺産「日光の社寺」

世界遺産の二社一寺（日光東照宮・日光山輪王寺・日光二荒山神社）はそれぞれ徒歩で移動できる距離に近接しています。



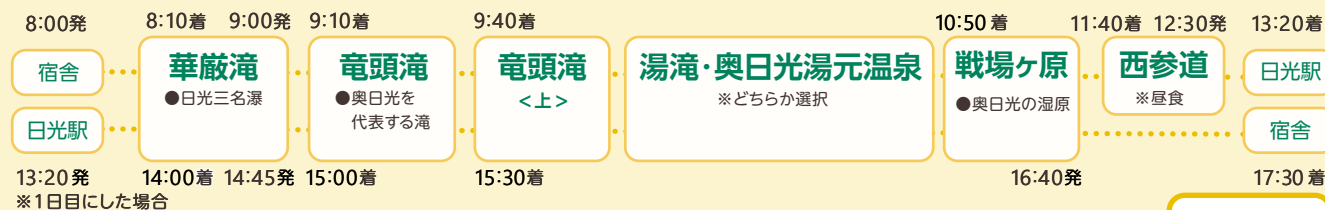
1泊2日コース

1泊目は奥日光、2泊目は世界遺産二社一寺など、1日ずつどちらかを廻るの定番コースです。

1日目 コース 共通 世界遺産「日光の社寺」

2日目 コース 1 奥日光名所めぐり

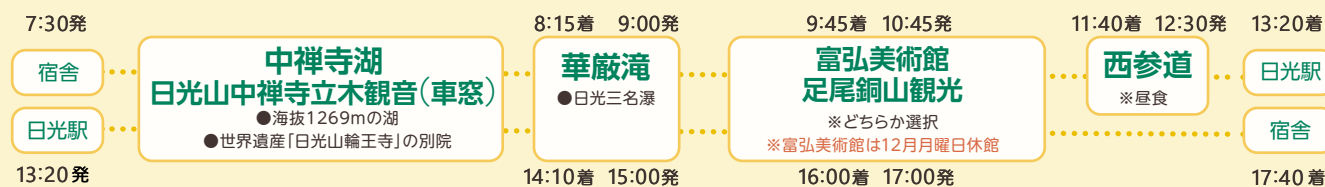
日本三名瀑の一つ「華厳滝」から硫黄の香りのする奥日光湯元温泉まで、奥日光全体を満喫するルート。



1日目 コース 共通 世界遺産「日光の社寺」

2日目 コース 2 奥日光・足尾

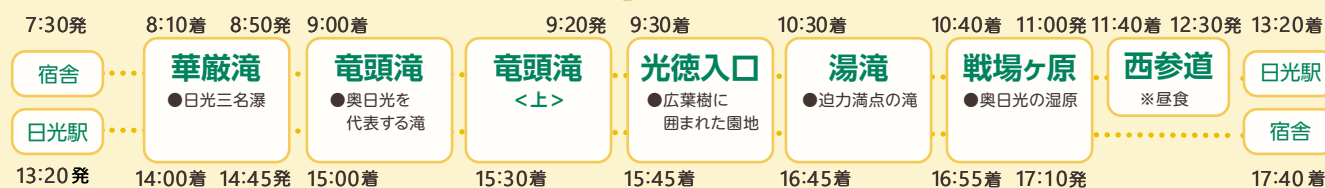
奥日光を代表する華厳滝から、足尾銅山まで日光を幅広く知るルート



1日目 コース 共通 世界遺産「日光の社寺」

2日目 コース 3 奥日光ハイキング

光徳入口から緩やかなハイキングコースを辿っていくルート



日光、奥日光、足尾、鬼怒川温泉を廻るモデルコースをご紹介します。
宿泊日数に合わせて、日光の魅力を存分に味わいましょう。



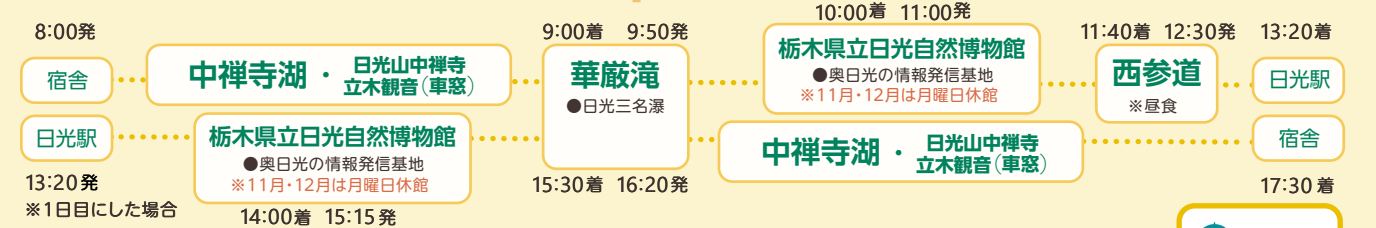
JR日光駅特別列車時刻表

日光駅 到着 13:09 出発 13:51

1日目 コース 共通 世界遺産「日光の社寺」

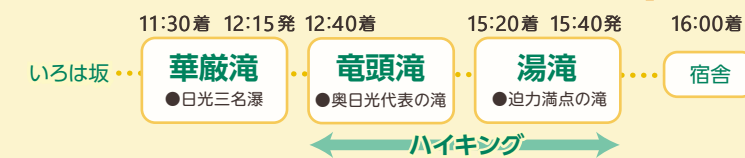
2日目 コース 4 日光自然博物館

令和5年にリニューアルオープンした日光自然博物館、奥日光のことを知るにはうってつけの施設です。



1日目 コース 5 竜頭滝ハイキング

竜頭滝から湯滝までグループハイキングルート

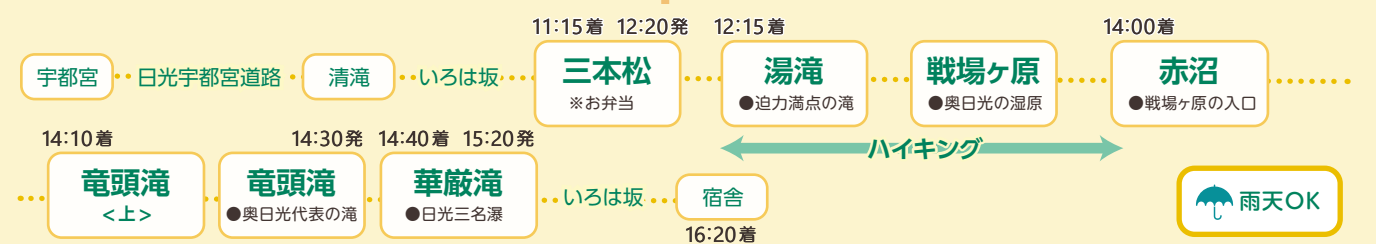


2日目 コース 共通 世界遺産「日光の社寺」

※奥日光に宿泊した場合、8:00発 日光山輪王寺8:45着。見学先を一つ減らす(宝物館)等調整が必要です。

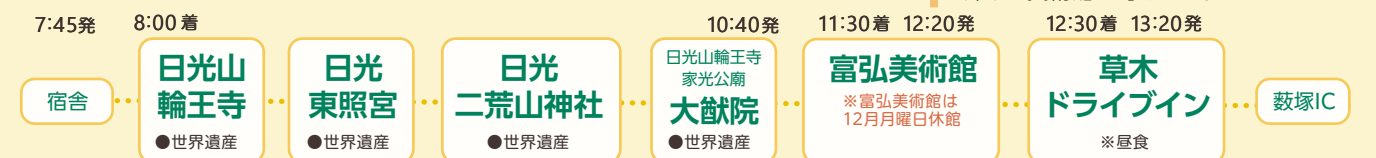
1日目 コース 6 戦場ヶ原ハイキング

湯滝から戦場ヶ原を経て赤沼までハイキングするコース



2日目 コース 7 世界遺産「日光の社寺」～富弘美術館

定番の二社一寺をおさえつつ、帰りに美術館に寄るルート



2泊3日コース は次のページから ▶▶▶



日光彫体験について

小中学生の体験学習の場として人気がある日光彫。
世界遺産「日光の社寺」の見学と合わせてコースに組み込む
とより日光の学習へとつながります。

所要時間 約 90分

▶ 日光彫体験、日光下駄の草履編み体験できる日光木彫りの里工芸センターについては見学先一覧からご確認ください。

宿泊日数別モデルコース

2泊3日コース

3日間の余裕のある行程の場合は、定番のコースに加え足を伸ばして日光を楽しむことができます。

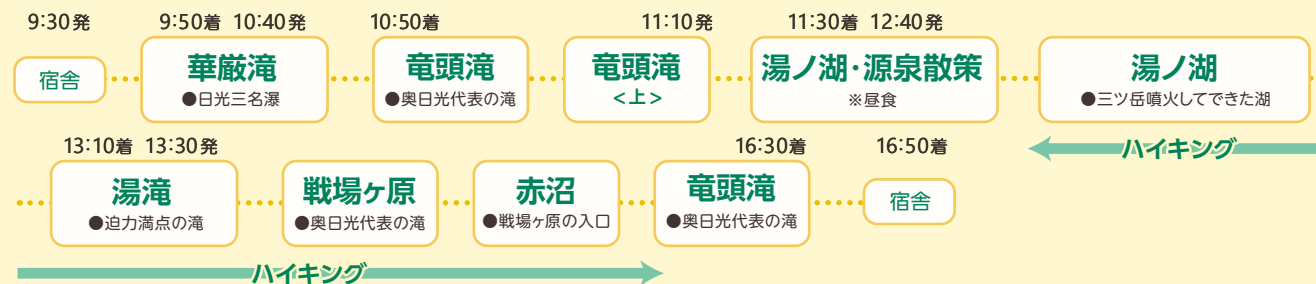
1日目 コース① 足尾

銅親水公園で昼食をとり、足尾銅山、富弘美術館を見学するコース



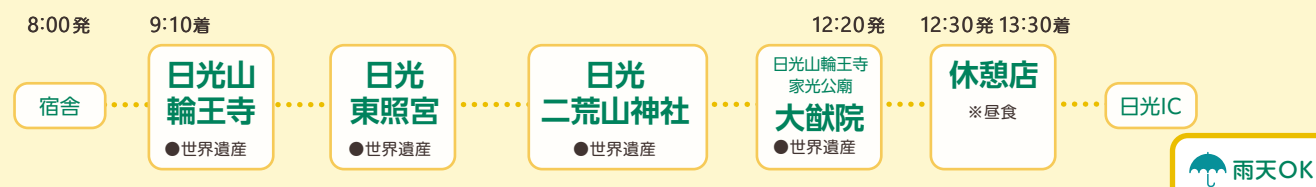
2日目 コース② 奥日光ハイキング

移動に余裕のある2日目は、奥日光の手つかずの自然を満喫できるハイキングコース



3日目 コース③ 世界遺産「日光の社寺」

最終日は世界遺産「日光の社寺」を見学



1日目 コース共通 世界遺産「日光の社寺」

2日目 コース④ 奥日光を知る

日光国立公園を深く楽しむための情報を発信している日光ビジターセンターや奥日光を学習するのに最適な日光自然博物館を回るコース



3日目 コース⑤ 東武ワールドスクウェア

最終日は鬼怒川温泉で、25分の1のスケールで再現した世界建築博物館の東武ワールドスクウェアを見学



ハイキング雨天時コース



コース① 世界遺産「日光の社寺」



コース② 奥日光見学



食事・宿舎

■昼食

1日目のお昼はお弁当持参、2日目はカレーやお弁当の手配、西参道での昼食が移動しやすく、時間管理に便利です。

■宿舎

次の日の行程に合わせて、奥日光、世界遺産「日光の社寺」付近の宿舎を選択すると便利です。レクリエーションや日光彫など、修学旅行向けの体験を用意している施設もあります。

移動について

■電車の場合

JR各駅から日光駅までは専用列車を使用します。日光駅からの移動はバスを利用します。

■バスの場合

貸切バスでの移動が主になります。日光駅～日光山輪王寺間の移動はワンマン路線バスを利用する場合があります。

日光市内全域 MAP

日光市内通行止め情報

栃木道路公社ホームページ
<https://www.totidoko.or.jp>

totidoko

で

検索!



日光市教育旅行緊急帰宅支援等事業

下記内容の申請を日光市観光協会で受け付けます

教育旅行中に、急な発熱など特別な事情により緊急帰宅する場合の支援するため、帰宅に要する費用を補助します。

対象となる団体

日光市内で教育旅行を実施する日光市外の小中学校

補助の対象

対象児童生徒が通学する学校

補助金額

公共交通機関等の交通費(上限10,000円×対象児童生徒数(上限額40万円))
自家用車で送迎の場合(37円×片道の移動距離×2)
対象区間:宿泊施設から学校までの交通費(移動距離)

対象期間

通年

申請方法

- 1 緊急帰宅事案が発生した場合、緊急帰宅前に事前協議書(様式1)をメールまたはGoogleフォームにてご提出ください。
※様式1は発生時にご提出ください。事前の送付は不要です。
教育旅行終了後、事務局より様式1の内容確認のため、担当者へご連絡します。
その後、必要書類(様式2、様式3、その他必要書類)をメールまたは郵送にて提出をお願いします。
- 2 作業開始前で事前協議書(様式1)を観光協会へ送付する。
作業終了後に確認必要書類(様式2、様式3、その他必要書類)を提出する。
様式等詳しくは、日光市観光協会のホームページをご覧ください。

URL

日光市観光協会公式ホームページ

<https://www.nikko-kankou.org/houjin/features/support>



車いすボランティア

教育旅行で世界遺産「日光の社寺」内を見学する際に、車いすでの移動が困難な階段や砂利道などの介助が必要な児童生徒の方に対し、お手伝いするボランティアを派遣いたします。

申請方法

車いすボランティア派遣申請書及び介助対象者が乗車する車いすの写真(正面・真横・裏面)を添付の上、メールにて日光市観光協会へ提出ください。
※本事業は教育旅行に際する、児童生徒の利用に限り、申請は学校からの申請のみ受付します。

注意事項

※申請前に必ずご確認ください

01 申請期日

実施月の二か月前末日までに申請書をメールで提出

例 1月 実施分 ▶ 11月末日までに申請書提出
2月 実施分 ▶ 12月末日までに申請書提出

派遣の可否については、実施前月20日頃を目途にお知らせいたします。

※同日程で重複して要望があった場合には、先に申請のあった学校を優先いたしますのでご了承ください。

03 介助内容の範囲

車いすボランティアは、身体介護の研修は行っており、移乗等の介助は対応できません。
また、観光案内はできませんのでご了承ください。

05 活動時間

原則2時間以内とさせていただきます。

07 雨の場合の対応

派遣当日雨天の場合は、安全のため小雨の場合のみ対応します。
その場合、車いす児童生徒に雨ガッパを着用させて下さい。
傘はボランティアの顔の高さになり危険です。

09 ボランティアへの謝礼等

ボランティアは無償で活動します。
金品謝礼、食事等は一切必要ありません。
感想やご意見等は随時承っております。

02 車いすボランティア派遣不可及び活動中止

車いすボランティア活動は無償で、都合のつく方のみで対応します。
次の場合、派遣不可や急な活動中止となりますのでご了承ください。

- 1 希望派遣日に都合のつくボランティアが集まらなかった場合
- 2 派遣当日、ボランティアの急な体調不良や欠席の場合
- 3 派遣当日、荒天等で活動が危険だとボランティアが判断した場合

04 活動場所

活動場所は、日光二社一寺内のみの対応となり、華厳滝見学介助や宿泊ホテル送迎時介助等は行えません。
また、二社一寺内でも、東照宮眠り猫より先の見学など、介助が難しい場所については対応することができません。詳しくはお問い合わせ下さい。

06 車いすボランティア対応人数

基本的に1児童生徒に対して4名の介助者が必要です。
ボランティアは、あくまで「足りない人員を補うもの」ですので、必ず学校側からも1名以上の介助者を調整してください。

08 車いすの種類

電動車いす、バギータイプ等、車いすの種類によっては、あらかじめ別の車いすのご用意をお願いすることがあります。
また、車いす及び対象者の総重量によっては、階段の上り下り等の介助ができないことがあります。
申請の際には、車いすの写真(データ)を併せてご提出ください。

問い合わせ

日光市観光協会

somu@nikko-kankou.org

申請書

<https://www.nikko-kankou.org/houjin/features/support>



関係機関一覧

観光課

1	日光市観光経済部観光課	日光市今市本町 1	0288-21-5196
2	日光市総務課防災対策室	日光市今市本町 1	0288-21-5166
3	日光市観光協会	日光市今市717-1	0288-22-1525

電車

4	東日本旅客鉄道(株)日光駅	日光市相生町115	—
5	東武鉄道(株)東武日光駅	日光市松原町4-3	—

バス

6	東武バス日光(株)	日光市所野1453	0288-54-1138
7	日光交通(株)	日光市相生町8-1	0288-54-1154

タクシー

8	日光地域駅構内ハイタク業組合	日光市石屋町422	0288-54-1130
9	今市タクシー	日光市今市495-1	0288-21-5211
10	丸通ハイヤー今市支店	日光市中央1-6	0288-22-0038
11	鬼怒川タクシー	日光市鬼怒川温泉滝518	0288-77-0033
12	川治観光タクシー	日光市川治温泉川治185	0288-78-0240
13	川俣タクシー	日光市川俣591-26	0288-96-0145
14	足尾観光タクシー	日光市足尾町上間藤13-8	0288-93-2222

病院

15	済生会宇都宮病院	栃木県宇都宮市竹林町911-1	028-626-5500
16	足尾双愛クリニック(令和9年3月末まで)	日光市足尾町砂畑4147-2	0288-93-2011
17	今市病院	日光市今市381	0288-22-2200
18	大澤台病院	日光市山口867-3	0288-26-2828
19	かわかみクリニック	日光市土沢1352-1	0288-22-2311
20	学校法人獨協学園獨協医科大学日光医療センター	日光市森友145-1	0288-23-7000
21	日光市民病院	日光市清滝安良沢1752-10	0288-50-1188
22	日光野口病院	日光市野口445	0288-50-3111
23	いちいクリニック内科・皮膚科	日光市七里713-5	0288-50-1192
24	岡医院	日光市下鉢石町997-1	0288-54-0218
25	小泉内科クリニック	日光市久次良町8-25	0288-53-3555
26	小西医院	日光市安川町8-25	0288-54-0924
27	日光市立奥日光診療所	日光市中宮祠2478-22	0288-55-0501
28	日光市立小来川診療所	日光市中小来川2668-2	0288-63-3061
29	藤原医院	日光市石屋町5-7	0288-54-1035

歯科医院

30	安西デンタル・クリニック	日光市今市字間々上1204	0288-21-0008
31	今市歯科医院	日光市今市822-2	0288-22-5575
32	入江デンタルクリニック	日光市大室1138-6	0288-26-0090
33	いわせ歯科口腔外科耳鼻咽喉科クリニック	日光市塩野室町107-3	0288-32-7311
34	大島歯科医院	日光市花石町15-8	0288-54-0832
35	おちあい歯科医院	日光市小代271	0288-27-2888
36	顎口腔いろはクリニック	日光市瀬尾298	0288-25-6543
37	片岡歯科医院	日光市松原町6-2	0288-53-1999
38	かにしデンタルクリニック	日光市今市1159-12	0288-23-0007
39	こばやし歯科医院	日光市今市57	0288-22-0303
40	荒神橋のだ歯科医院	日光市森友904-1	0288-22-8211
41	近藤歯科医院	日光市木和田島1568-262	0288-26-6620
42	斎藤歯科医院	日光市花石町1824	0288-54-1122
43	斎藤歯科クリニック	日光市木和田島3028-4	0288-26-3110
44	佐々木歯科医院	日光市鬼怒川温泉大原1429-5	0288-77-0712
45	歯科医院クローズアップ	日光市豊田字若林79-1イオン今市店 2F	0288-23-0648
46	医療法人聖心会柴田歯科クリニック	日光市中央町20-3	0288-21-0664
47	鈴木歯科医院	日光市今市773	0288-21-0225
48	鈴木歯科医院	日光市鬼怒川温泉大原36-8	0288-76-2112
49	鈴木歯科クリニック	日光市土沢2-16	0288-26-5566
50	てづか歯科医院	日光市松原町20-2	0288-53-1956
51	とみづか歯科医院	日光市荊沢600-1	0288-22-8822
52	中村歯科医院	日光市今市387-2	0288-21-0675
53	波岡歯科	日光市今市412-1日光ランドマーク 3 階	0288-22-8787
54	沼尾デンタルクリニック	日光市瀬川230-4	0288-22-3030
55	野村歯科医院	日光市足尾町松原7-10	0288-93-2224
56	船越歯科医院	日光市本町7-28	0288-53-1330
57	宮川イーストデンタルクリニック	日光市稲荷町1-394-3	0288-53-6480
58	みやさか歯科クリニック	日光市土沢字東原1851-122	0288-26-6474
59	ミヤシタデンタルクリニック	日光市豊田28-1	0288-30-3535
60	宮本歯科医院	日光市大沢町35-1	0288-26-3700
61	望月歯科医院	日光市鬼怒川温泉大原993-13	0288-77-0711
62	森田歯科医院	日光市森友字北原1520-149	0288-30-3113
63	山川歯科医院	日光市森友172-2	0288-22-6263
64	湯沢歯科医院	日光市今市490-1	0288-21-0113
65	吉原歯科医院矯正歯科	日光市今市234-3	0288-22-6480



日 光 市
教 育 旅 行
パンフレット